情報・小学校 伊丹市立摂陽小学校 教諭 黒丸加奈子

対象:教師 情報研修会

## 題材名「ホームページ作成研修会」

#### 目標

・各学年のホームページを作成し、学校の取り組みを校外に知ってもらう。

コンピュータを活用する利点

コンピュータでホームページを作り、校外に発信することで、学校外に校内の活動の様子を知らせ、 保護者や地域の人々に学校の取り組みについてより理解してもらい、より協力してもらえるようにする。

#### 研修会の流れ

本校と他の学校の HPを見せる。

ボームページビルダー を使った HP の作り方 を説明し、作成しても らう。

公開された各自の HP を見合い、よい所やこ うした方がもっとよく なる所を発表してもら う。

### ICT 活用場面

- ・携帯電話でも見ることができる HP を作るため、ホームページビルダーの「標準モード」で作成した。
- ・参加者(教師)からも「こうした方がもっといいよ。」という声があれば全体に言ってもらう。(例:表挿入で、枠が見えないようにするやり方を教えてもらった。こうすると、写真と文がバランスがよく配置できやすい。)
- ・完成してから各学年のページとしてアップできるような HP を作って もらった。

#### 成果と課題

普段忙しくて HP など作る暇がない先生方、また作ったことがない方も、一度作ってみて「案外簡単に作れるんだ。」と思ってもらえればまた作ってもらえるだろうと考え、夏休みの研修会として実施した。今回は作った後に実際にアップして公開するところまでを試みた。しかし生徒用パソコンで作成したので、作成したすべてを教師用サーバにコピーして保存し直し、アップしなければならないので、アップするだけで長時間かかった。また、やっとアップできたと思い、先生方に再び集まっ

てもらったのだが、確認不足で、実はアップが成功していなかった学年があり、がっかりさせた方もあった。しかし、自分たちが作った HP がすぐ公開されたのを見た先生方は「自分でも作れる」「児童にも指導できる」と自信ができ、「また時間があれば作ろう」と思ってもらえたようである。

また3年生のHPは夏休みの段階では春季遠足を作ってもらえばいいと思っており、画像を撮りためていたのが春季遠足だけだったので、3年生の担任は3人いるのだが、同じ画像を使って三者三様の春季遠足のページを作ってもらう結果になってしまった。もっといろいろな活動の画像を用意しておき、様々なHPを作ってもらえばよかった。

まだまだ本校は HP の更新が進んでいないのが現状である。もっと各学年が気軽に自発的に HP ができるようになるためには、毎年このような研修会を実施する必要がある。

#### ICT 活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン 25 台(参加教師数)、プロジェクタ
使用ソフト名	ホームページビルダー、Internet Explorer
使用教室	コンピュータ室

# 春季遠足に行って来ました 多年記 🔐 🚟









五月晴れのもと、3年生75名は春季遠足に行って来ました。 「車に気をつけて、道の端を歩いてください」 先生の話をしっかり聞いて、さぁ出発です。

とても暑い日で、片道30分の道のりがなんと遠く感じたことでしょう!



「あ、白鳥が卵を産んでる!!!」

昆陽池公園に着くと、白鳥の巣にいくつかの卵を発見した子 どもたち。卵を守るように立つ親鳥の姿に、子どもたちはじっ くり見入っていました。

「早く生まれるといいね!」





「あれ、もぐら?」

「ヌートリアっていうんだって。」

ねずみによくにたヌートリア。実は害獣らしいのですが愛らし い姿に歓声が上がります。

「穴をほって巣を作っているんだね。」





「おいしい!!」

おうちの人に作っていただいたお 弁当に舌つづみをうちました。

「自然の中で食べるとなおさらおい しいね。」



おなかがいっぱいになったら全力で 遊びます。

木登りだってへっちゃらです。

おにごっこに生き物探し。 元気いっぱい走り回りました。